

菅首相の聞き直り  
アベ政治の舵は、ここか?



日本共産党北区国会議員  
**さがらとしこ**  
区政レポート  
日本共産党議員団  
2020.10.13 NO.1758.  
お相談はお気軽に  
TEL/FAX とも **3905-0970**  
さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)

# 法解釈と内閣府がひっくりかえす

憲法で定められた「学問の自由」を保障するため、  
首相に拒否権はないとした従来の法解釈と  
覆す重大な問題が明らかに **日本学術会議の任命**  
(くつがえ) — これまでの国会答弁と矛盾 野党に文書を提出 —



10/6 国会内でおこなわれた、野党合同ヒヤリング

10/6 野党の合同ヒヤリングで  
岡田正則早稲田大学教授が見解

法解釈の変更であると言わざるを得ません。そもそも解釈の変更でないなら、内閣府が法制局に「義務的に任命する必要はないか」と相談する必要もありません。

推薦名簿から除くというのは、内閣総理大臣が個人々人の選考を行ってしまったということです。本来、選考は独立した行政機関である学術会議にしかできないことが法律で定まっています。日本学術会議というのは、国家行政組織法8条という審議会ではなく、同法3条にいう公正取引委員会のような独立行政機関でもありません。

さらに独立性の高い、検察庁や中央選挙管理会のような特別な機関の位置付けが与えられています。その学術会議がきちんと選考して決定したものを、内閣総理大臣が改めて選考することは、そもそも法律上やっつけはならないことです。



ポシとはじけた椿の実と柿の紅葉です。

秋の行事がたけなわ...という季節のはずですが、  
桐中生の皆さんも、今年も特別な研修運動会。  
恒例の桐ヶ丘健康まつりやファミレスポーツ中止に。  
年末の桐ヶ丘バザも残念ながら見送ります。

## 北区議会 が3定例会 最終本会議

### 陳情の全会派一致受け、 選択的夫婦別姓制度 について、国会審議の推進 を求める意見書を提出

- ◎10月9日、前年度決算審査をふくむ、北区議会が3定例会が終りました。
- ◎新型コロナ禍のもと、PCR検査の徹底と区民の暮らしと営業をどう守っていくのか。これまでに経験したことのないような世論と運動による情勢の変化の中での論戦となりました。表題の意見書提出も全会派一致となったことも、情勢の反映です。

## 教育者の方々がよびかけられた 少人数学級を求める署名

9月17日  
文科省へ15万424人分

◎さがらとしこ区議事務所では、PCR検査の拡充を求める署名とともに、「少人数学級を求める署名」とりこんできました。9月17日の提出に間にあろう、220人分をお届けしました。◎北区議会では、党区議団が、代表質問(福島議員)と個人質問(野口議員)で、北区からも強く国に要請する方針を踏まえました。なお、決算特別委員会の中では、与野党から少人数学級実現を求める質疑がおこなわれるなど、運動が国を動かしてきています。

